

③どんなことをほめたらいいの？



でも、何をほめたらよいのかがわからない…

ほめることを見つけるのって難しい



ほめるタイミングは、何かが出来た時だけではありません。実は、生活の中にほめるタイミング、ほめるチャンスはたくさんあります。子どもが頑張っているタイミングに大人が気が付くことからスタートです。

ほめるタイミング その1 何かが出来た時

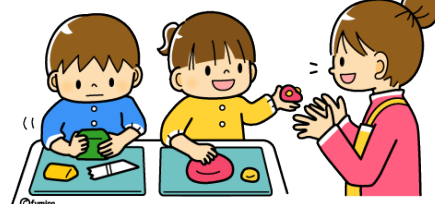
着替えが出来た、お手伝いをしてくれたなど、子どもが何かが出来た時は、大人にとってほめやすいタイミングかもしれません。

子どもの年齢が上がってくると、子どもが何かが出来ても、「やって当たり前」、「この年齢ならばできて当たり前」と大人は思うようになり、ほめることをしなくなってくる場合があります。

しかし、子ども自身が前回よりも上手にできた時、頑張って取り組んだ時はほめるタイミングです。子どもができた良い行動を定着させ、習慣化できるよう、しっかりとほめましょう。



着替えが上手に
できたね



見せてくれてありがとう
お母さん うれしいな

ほめるタイミング その2 頑張って取り組もうとしている時

何かが“できた”時だけではなく、頑張って“取り組んでいる”時もほめるポイントです。

子どもが頑張って取り組もうとしている姿勢をほめることで、子どもは頑張ろうという意欲がわき、取り組める時間を伸ばすことができます。最後までできなかつたり、失敗してしまっても、子どもは次も頑張ろうとすることができます。結果だけではなく、経過もしっかりと見てみましょう。

